

1. 件 名：近畿大学の原子力事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和6年1月22日（月）13時30分～14時40分

3. 場 所：原子力規制庁3階 緊急事案対策室 執務室

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁

緊急事案対策室

蔦澤専門職、澤村専門官、嶋崎専門官、武長専門職

近畿大学

副防災管理者 他1名

5. 要 旨

近畿大学から、令和5年11月21日に実施した近畿大学における原子力事業者防災訓練について、当該訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや同大学内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の指摘を踏まえて、今後の原子力防災対策に向けた改善点を検討した上で防災訓練実施結果報告書の検討を行うよう、近畿大学に伝えた。

- ・情報共有シート（COP）を当該訓練において活用していたものの、確認時刻や進捗状況を記載できなかったことについて、原因究明と対策を検証すること
- ・近大の原子力施設がどのような状態であれば安全であるのかについて、COPを活用すれば関係者が共通認識を容易に図れると考えられるので検討すること。
- ・近畿大学としてはwebexの接続や利用について問題を認識していないのであれば、その旨を記載いただきたい。

近畿大学からは、本日の意見を踏まえ、訓練結果報告書のとりまとめを行う旨の説明があった。

6. その他

配布資料：

資料1 2023年度事業者防災訓練 訓練課題対応資料